

方向器

24年1月26日
通算1077号

全日本建設交運一般労働組合
神田支部

〒101-0061千代田区神田三崎町3-2-4
電話 03-6674-2129
ファクス 03-6674-2986
メール kumiai@kanda-web.co.jp

第49回幹部学校開催 24春闘方針(案)・組織方針(案)・24問題実態 調査対策・あるべき賃金労働条件(第2次案)提案

1月7日(日)、三崎町本社にて第49回幹部学校を午前・午後の2部構成にて開催し、午前の部は執行委員17名、カンダ4社分会より6名の計23名が参加しました。

午後より幹部学校が行われ、前山常任からの開会挨拶、上村執行委員長からの支部代表挨拶があり、次に来賓の建交労中央本部鈴木書記次長よりトラック産業の実態についてと神田支部の実りある24春闘要求実現に向けたの激励の挨拶をいただきました。

その後、近藤組織統制部長より「24春闘組織方針(案)」、質疑を挟み石塚書記長より「24春闘方針(案)」について説明、続けて「24年問題への実態調査と対策」というテーマにて、改善基準告示の改正内容に基づいて、各社の運行形態と照らし合わせながらその実態について学習しました。

組合三役・H D 役員で交通祈願

それ石塚書記長より回答がありました。学習後2024年問題についての小テストを行い、学習のおさらいをしていただき、石塚書記長からの総括がありました。

【前山常任】

冒頭、前山常任より開会の挨拶があり、上村執行委員長からの支部代表挨拶では「元旦早々の能登半島地震に始まり、日航機・海保機の衝突・炎上事故など暗い年明けとなりましたが、今年はいよいよ4月に改善基準告示の改正を予定しており、24春闘は大変重要な闘いになります。しかし、現状なかなか声のあがらない職場が増えてきており、

その後の質疑では、研修手当について、ダッシュの大会は出勤扱いになると恐らく時間給になるが、年間変形の仕事はシフトを事前にH Dが力を入れていない。行事的には日程等の通知が遅いので年間でスケジューリングを提示して欲しい。

その後の質疑では、運行中の休憩や分割休憩の取り方について

24年問題に対する各職場の対応状況について

会社側は定年を延長しようとしている動きが見えるが、確定拠出年金の年齢は延長されないのか? など様々な問題提起や現状報告があり、それ



参加者全員で団結ガンパロー

・ダッシュ
・組合の手
当は現状
30分8
00円が
上限だが
それ以上
やると無
給という
状態。改
善して欲
しい。
などの質
問があり
ました。

建交労首都圏労働協 賛会・セミナー開催

建交労首都圏運輸労働協議会では、1月21日(日)〜22日にかけて千葉県木更津市にて第24回総会と第47回労使セミナーを開催し、支部から上村委員長・石塚書記長・武田常任・吉田常任と経営側からは3名の参加をさせていただきました。

まずは、開会挨拶と座長として鈴木副会長(教宣文化社分会)からあり、そして首都圏運輸労働協議会成瀬会長(教宣文化社社長)の挨拶がありました。

そのあと上村事務局長より第1号議案の事業活動報告があり、第2号議案では、細川会計監査(日流通運輸倉庫支部)の会計報告・会計監査報告があり、各議案は、可決されました。

休憩を挟み、第47回セミナー(記念講演)として「離職防止に繋がるコミュニケーション」として株式会社SPEI AL MED I C Oの中曽根代表取締役社長より講師として、若手社員の特徴や離職の理由と離職防止の様々な手法、やる気と成長を引き出すコミュニケーションの内容を講演してもらい、相手の伝え

【吉田常任】

手から手へ仲間といっしょに読もう